

## 2011年度 協豊会関西地区 会社見学会

～SRI スポーツ株式会社様見学～

関西地区活動の一環として「会社見学会」による連絡担当者各位の研修研鑽を図っていますが、今年度第2回目の行事として、11月2日（水）JR山陽新幹線「新神戸」駅に集合、兵庫県丹波市市島にあるSRIスポーツ株式会社 市島工場とゴルフ科学センターを見学させて頂きました。



市島工場



ゴルフ科学センター

SRIスポーツ株式会社殿は、住友ゴム工業株式会社の関係会社でゴルフ用品・テニス用品の製造販売

事業を展開しており、**SRIXON**、**XXIO** で皆様もご存知のゴルフボール製造主力工場とインパクトの瞬間をあらゆる角度から数値として捉え“デジタルインパクト”を支えるゴルフ科学センターを見学しました。同工場は、1996年5月に操業開始、2001年にはゼロエミッション（埋め立て廃棄物を全廃棄物排出の1%未満）を達成、さらに2005年には2度目の3R推進評議会賞を受賞、生産とともに環境を意識した活動を進められています。その生産現場を見学させて頂き、髪の毛1本までの管理にこだわりながらも生産現場の随所に改善がちりばめられており、そのコスト競争力の高さを読み取ることが出来、会員会社での大いに参考となりました。

一方、ゴルフ科学センターは1994年4月にオープンに、工場よりも先に操業開始、結果を評価するだけではなく、結果を生む現象をあらゆる側面から解明、世界最高水準のクラブやボール開発の為、全長400ヤード、全幅75ヤードのフェアウェイや種々のグリーン、バンカー等施設を保有されています。同所施設は中嶋プロ他著名プロゴルファーに絶賛され、その調整用にも活用されていますが、スイングマシン(ロボット)を使用したゴルフボール測定はその開発や品質管理に生かされている事に感動するとともに、ボール軌跡追跡レーダーを始め充実した測定機器によるリアルタイムの解析を選抜メンバーによる試打により実感することが出来ました。ディンプル有無でのボール飛び比較に驚き、スポーツを科学する姿勢と志の高さに感銘を受けました。



スイングマシン



試打

～記念撮影～



同社見学の帰路、生野銀山を見学することで、古来の鉱山採掘の状況と明治以降に導入された鉱山開発について比較確認し、その過酷な現場での採掘への執念へ会員各位は感慨を深くしました。



江戸時代のノミの窟

江戸時代の坑内作業

坑内の銀鉱脈の窟

江戸時代の採掘、銀鉱脈



～記念撮影～